

## 4 月市長定例記者発表要旨

と き 平成 31 年 4 月 5 日（金） 11 時 ～ ところ 庁議室

### 1 第 4 回東九州大漁祭 in 蒲江について

東九州の豊かな海の幸と味力を発信し、地産の水産物を堪能・体験してもらい、更なる評価と知名度の向上を図るため「第 4 回東九州大漁祭 in 蒲江」を開催する。蒲江では初の開催。

佐伯市内のみならず、津久見市、延岡市、門川町からも出店があり、広く東九州地域の海の幸に触れることができる。

(1) 日 時 4 月 28 日（日） 10 時～15 時 30 分

(2) 場 所 大分県漁協蒲江支店 荷捌き所（蒲江浦）<sup>きぼ</sup>

(3) 主な内容

ア. ステージイベント

佐伯産マグロの解体ショー、餅まき、演歌歌手五十川ゆき歌謡ショー、お楽しみ抽選会

イ. 会場イベント

魚の競り市場、魚や巻貝のつかみどり、海上クルージング、第 11 盛漁丸展示、ちりめんモンスターを探せ

ウ. 会場販売

東九州の海の幸・鮮魚や海産物等の販売（東九州お魚市場）、郷土料理や真珠アクセサリー販売

エ. 道の駅かまえ、かまえインターパークとの連携イベント

大漁祭セール、スタンプラリー

詳細は、別紙 1 「第 4 回東九州大漁祭」チラシ参照

### 2 道の駅やよい、道の駅宇目、道の駅かまへのリニューアルイベントについて

本市の道の駅 3 駅が、4 月 1 日から新しい指定管理者によりスタートした。スタート後の最初の週末となる 6 日、7 日にそれぞれの道の駅においてリニューアルイベントを開催する。

(1) 道の駅 やよい

7 日（日） 10 時～ オープニングイベント

- ・朝市（8 時 30 分から先着 70 人に旬野菜プレゼント）
- ・榎牟礼陣太鼓
- ・弥生吹奏楽団演奏
- ・マグロ解体ショー
- ・おさかな館（入園料誰でも 100 円）
- ・餅まき

## 6日(土)、7日(日)

- ・出店(ラーメン、たこ焼き、焼きいも、パン等)
- ・特売(寿司盛り合わせ 1,150円を1,000円、ソフトクリーム 300円を150円等)
- ・やよいの湯入浴料特別料金(大人 500円を300円、小学生 300円を200円、入浴した人にはくじ引きにより、50人に入浴剤、石けん、シャンプーなどをプレゼント)

### 別紙2「リニューアル記念イベント」チラシ添付

#### (2) 道の駅 宇目

##### 6日(土) 9時～ オープニングイベント

- ・重岡岩戸神楽
- ・大分トリニータニータンの餅まき
- ・先着300人に紅白まんじゅうをプレゼント

##### 7日(日) 10時～

- ・先着300人に紅白まんじゅうをプレゼント

#### (3) 道の駅 かまえ

##### 6日(土) 12時～ オープニングイベント

- ・ブリ無塩汁ぶいえんじゅうと深島味噌汁みそのテイスティング会(無料、無くなり次第終了)
- ・餅巻き
- ・ブリさばき名人2名による『鰯』ぶり解体競演(10時30分から1時間ごとに全5回)
- ・新メニューの発表、販売(ブリラーメン、ブリバーガー、ブリのもつ煮等)
- ・ポップコーン配布(2,000円以上の品物を購入した人対象 ※レシート確認)

### 別紙3「リニューアル記念イベント」チラシ添付

## 3 東海大学陸上競技部による陸上教室等の開催について

さいき創生につながる人材育成を図るために設置した「さいき創生人材育成基金」を活用し、トップアスリート、著名な指導者によるスポーツ教室や講習会の開催を通じて、佐伯の子どもの中から未来のアスリートの誕生を目指す「競技スポーツ強化事業」を実施している。

今年度は第1回目として、今年1月に開催された第95回箱根駅伝で総合優勝を達成した東海大学の陸上競技部の駅伝監督、選手らによる指導者のスキルアップ講演会及び陸上教室を開催する。

#### (1) 講演会

- ア. 日 時 5月1日(水) 19時～
- イ. 場 所 保健福祉センター和楽
- ウ. 演 題 「箱根駅伝優勝までの道のり ～どん底からどう這はい上がったのか～」(予定)
- エ. 講 師 東海大学陸上競技部 駅伝監督 両角もろがみ速はやし氏

## (2) 陸上教室

- ア. 日 時 5月2日(木) 10時～
- イ. 場 所 佐伯市総合運動公園 陸上競技場
- ウ. 対 象 佐伯市スポーツ少年団等小学生、市内中学校・高校陸上部員
- エ. 講 師 東海大学陸上競技部(駅伝監督、コーチ、選手数名)

## 4 日本文理大学附属高等学校の造船コースの新設について

造船の新たな技術者の育成の場として学生が設計や技術を学べる環境を整えることにより、地域の造船関連業界で活躍する人材を育成することを目的として、令和2年4月から日本文理大学附属高校で「造船コース」がスタートすることとなった。

### (1) 経 過

造船業界においては、造船技術者等の高齢化や深刻な人材不足が顕在化し、高い技術力と製造現場の技術力のある人材の確保が急務とされる中、大分地域造船技術センターにおける研修生は年々減少傾向にある。(H28年度33人、H29年度17人、H30年度21人、H31年度16人)

このような状況の中、市内の高校において造船技術を習得する場が求められるようになり、平成29年から同センター、日本文理大学附属高等学校、行政等の関係機関による「造船コース」の新設に向けた取組が進められてきた。

平成31年1月25日に開催された同センター総会において同センターの平成31年度から令和5年度までの5年間の事業計画が承認され、日本文理大学附属高等学校の「造船コース」での人材育成に向けた体制が整った。

### (2) 造船コース定着までの予定

平成31年度

大分地域造船技術センターが講師を派遣し、教員への指導・教育等を行う。

令和2年度

ア. 4月に「造船コース」が新設され、機械科生徒が2年進学時に選択が可能となる。

イ. センターが講師を派遣し、授業支援を行う。(令和5年度まで)

ウ. 講師派遣に係るコーディネートを行う。(令和3年度まで)

### 大分地域造船技術センターとは

佐伯市、臼杵市、同地域の造船関連企業・団体等で構成。佐伯市、臼杵市等で造船業・船用工業に従事する新人技術者に対する教育・訓練などを行い、造船技術の伝承を図ることにより、造船業・船用工業の発展、地域経済の発展に寄与することを目的として設立。

## 5 歴史資料館企画展「佐伯藩毛利家の家臣たち－藩士にまつわる物語－」について

今回の企画展は、温故知新録などの佐伯藩政に関する史料を見ながら、佐伯藩毛利家の家臣はどのような人材が登用され、どのようにして家臣団が形成されたのかを考える。また、家臣ゆかりの資料を展示し、その人物にまつわるエピソードを紹介する。

(1) 日 時 4月25日(木)～6月30日(日) 9時～17時

(2) 場 所 佐伯市歴史資料館1階展示室

(3) 観覧料 一般300円(15人以上の団体は200円)、小・中・高校生無料  
※5月1日(水)開館記念日 無料

### (4) 関連行事

#### ア. 講演会

(ア) 演 題 「18世紀後半の佐伯藩と家臣団」

(イ) 講 師 とよた かんぞう 豊田 寛三 氏 (大分大学名誉教授、別府大学名誉教授)

(ウ) 日 時 5月12日(日) 14時～15時30分

(エ) 場 所 三余館 大会議室

※ 入場料無料、申込み不要

#### イ. 展示解説

(ア) 日 時 4月27日(土)、5月5日(日)・26日(日)、6月2日(日)・16日(日)  
13時30分～(30分程度)

(イ) ところ 佐伯市歴史資料館1階展示室

※申込み不要

※ 企画展の詳細については、別紙4「企画展チラシ」参照